京都府福知山市ふるさと納税

寄附金の使い道と寄附金活用事業のご報告

2023年度

寄附件数

14,866 件

寄附金総額

297,835,100 円

① 教育、スポーツ及び文化・芸術の振興に関する事業 56,706,500 円

② 自然環境の保全、自然災害の防止などに関する事業 40,806,900 円

③ 健康や福祉などの充実に関する事業 35,014,300 円

④ 地域産業や観光の振興に関する事業 24,296,100 円

) 福知山公立大学の教育研究環境の整備や 11,592,900 円

地域課題の解決等に向けた研究活動、学生への奨学金事業

6 その他、本市施策推進のため市長が認める事業 127,060,400 円

② 福知山千年の森づくり事業

237,000 円 2,121,000 円

) 令和5年8月台風災害支援

.

いただいた寄附金は、基金に積み立て、必要な事業に取り崩して活用します。

心温まるたくさんのご寄附、誠にありがとうございました。

みなさまからいただいたご寄附は大切に活用し、福知山市の活性化につなげていきます。



その他の 主な活用事業 「知の拠点」推進事業、ごみの減量ふくちやまモデル推進事業、マンホールトイレ整備事業、稼げる農業応援事業、 間伐補助事業、「食」を通じた観光促進事業、キャッシュレス決済ふくぼ管理運営事業、小学校水泳指導委託事業、など

2023年度の主な活用事業

41の事業にふるさと納税寄附金を活用しました。

鬼バーサルシティ宣言など 魅力や施策を積極的にPR

寄附金充当額 17,379,000 円

#= //=##

鬼もヒトもみんなでワクワクする「ONIversalデザイン」なまちをめざし、「鬼とヒトが仲良くなれる豆」や「鬼の絵本」を製作。全国の図書館へ寄贈するなど福知山の鬼文化を発信しました。また様々な施策の全国への効果的なPRに取り組みました。





左) 東京でもメディアに発信 右) 小学校へ絵本贈呈

パナソニックと連携し間伐材活用 人と環境に優しい給食食器

寄附金充当額 56,212,000 円

本市とパナソニックグループは、SDGsの取組推進 と資源循環型社会の構築を目指し、公民連携協定を 締結。協定書に基づき、市内の森林の間伐材を原材 料にした「人と環境に優しい」給食食器を開発し、 市立小中学校の給食で使用しています。





左) 間伐材から作られた植物繊維素材の給食食器

子育て支援拠点りとるハビネス 親子でくつろぐ空間を拡充

寄附金充当額 5,011,000 円

雨天時にも安心して利用できる子育て世代の交流拠点 「りとるハビネス」では、親子でくつろぐことができ るスペースを拡充したほか、磁石を使った遊び場を設 置するなど、子どもとゆっくり長時間を過ごせる場所 として機能を強化しました。





りとるハピネスで遊ぶ子どもたちと見守る保護者たち

地域主体の取り組みを推進 有害鳥獣対策にICT活用

寄附金充当額 54,488,000 円

獣害対策のモデル3地区で、兵庫県立大学と連携してICTを活用した地域主体の獣害対策の支援をしています。捕獲対策では、モデル地区での捕獲の強化も相まって、市域全体で有害鳥獣を約5,300頭捕獲し、農作物被害を抑えることにつながりました。





左) 毛原地区での取り組み 右) イノシシに荒された水田